

# 「さあ」参院選 新しい政治の実現へ

Peace

Gender

## 「名前は人権です」 ジェンダー平等社会実現へ



「わたしの名前とジェンダー平等」トーク集会  
(右から恩地、坂本、にひの各氏と司会の大平氏)

日本共産党ジェンダー平等委員会・前参議院議員のにひそうへい氏は、昨年12月16日、広島市で「わたしの名前とジェンダー平等」と題した公開トーク企画で、NPO法人mネット・民法改正情報ネットワーク理事長の坂本洋子さん、選択的夫婦別姓第二次訴訟@広島の原告の恩地いづみさんと語り合いました。

坂本氏は、「夫婦同姓は施行されてから百数十年に過ぎない。きずなという名の支配だ」と厳しく批判。恩地氏は、国が進める旧姓併記の通称使用は「矛盾だらけで、限界がある」と語りました。

にひ氏は自らの国会論戦を紹介しながら、共産党が党綱領にジェンダー平等を掲げていること、総選挙では、選択的夫婦別姓制度の成立を野党の共通政策で合意したことを紹介。「制度実現のため必ず国会へ戻ります」と表明しました。総合司会は大平よしのぶ元衆議院議員が務めました。

## 9条守れ 憲法生かせ!



1月7日 広島市八丁堀交差点で訴えるにひさん、大平さん、中村さん

岸田首相は敵基地攻撃能力の検討を始め、9条改憲に前のめりとなっています。維新の会と国民民主党も改憲姿勢を強めています。

こうしたもて、「9条改憲NO! 全国市民アクション」が呼びかけた新しい憲法署名「憲法改悪を許さない全国署名」の取り組みが全国各地で取り組まれています。

1月7日には日本共産党は全国いっせい宣伝署名活動を展開。にひそうへい前参議院議員、大平よしのぶ元衆議院議員、中村たかへ参院広島選挙区予定候補がマイクや署名用紙をもって訴えました。署名した人は「日本周辺が軍事的に緊張している時だからこそ9条は守らねば」と語っていました。

署名用紙は、最寄りの共産党事務所にあります。共産党のホームページからもダウンロードできます。

## くらし救うコロナ対策を

- 70万→50万 病床減らしを許さない
- 安全・迅速なワクチン接種を

制度解説 参院 比例代表は「日本共産党」と政党名で

にひそうへい HPはコチラ

